

## 令和元年度 学校関係者評価報告書

大阪市立加島小学校協議会

## 1 総括についての評価

・すべてにおいて目標を達成しており、計画的に運営できていることが確認できた。人権教育については今後も、児童だけでなく教職員、保護者、地域も学ぶ機会を充実させていく必要がある。

## 2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

## 年度目標：【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

○年度末校内調査において、「自分を大切にし、周りの人も大切にすることができる」の項目について、肯定的回答率を前年度（94.1%）と同様に 90%以上を維持できるようにする。

○年度末校内調査において、「あいさつの習慣が身につけている」の項目について、肯定的回答率を前年度（87.9%）より 2.1 ポイント増加させる。

○年度末校内調査において、「安全情報確保のための情報を適切に保護者に、提供している」の項目について、肯定的回答率を前年度（91.2%）と同様に 90%以上を維持できるようにする。

・「ものを大切にする」「あいさつの習慣」の項目では、中間評価時よりも児童の否定的回答が増えている。家庭でのしつけの部分でもあるので家庭での取り組みも大事だと思う。

・質問項目によっては、保護者の目が厳しいところもあるが、学校の取り組みにおおよそ好意的に見てもらえている。

## 年度目標：【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

○年度末校内調査において、「宿題をきちんとするなど、学校の授業以外にも家でしっかり学習している」の項目について、肯定的回答率を前年度（80.9%）より 4.1 ポイント増加させる。

○年度末校内調査において、「本を読むようになったと感じる」の項目について、保護者の肯定的回答率を前年度（59.1%）より 5.9 ポイント増加させる。加えて、児童の肯定的回答率を前年度（72.8%）より 7.2 ポイント増加させる。

○年度末校内調査において、「運動することが好きである」のについて、児童の肯定的回答率を前年度（84.2%）と同様に 80%以上を維持する。

○全国学力・学習調査において、「毎日、同じくらいの時刻に寝ているか」「毎日、同じくらいの時刻に起きているか」の項目について、肯定的回答率を前年度の割合より増加させる。

・児童と保護者のアンケート結果が大きく違う項目もある。評価する指標について例を挙げて示すなどする工夫があってもいいのではないかな。

・「本を読むようになった」の項目では、前年度より肯定的回答が下がっているので、取組の改善も検討する余地があるのではないかな。

## 3 今後の学校運営についての意見

・情報提供の面ではホームページの更新もおこなわれており、学校での出来事などを確認できる。今後も継続してまめに更新をおこなってほしい。